

給食の時間における食に関する指導案（例）

1 題材名 「トマトと世界の食について」

2 本時の目標

- ・食料の生産は、生産者の苦労や努力によって支えられていることを理解できるようにする。
【知識・技能】
- ・世界の食について知り、日本や世界の食文化を進んで大切にしようとすることができる。
【学びに向かう力・人間性等】

3 食育の視点

- ・食べ物を大切にし、食料の生産等に関わる人々へ感謝する心をもつ。【感謝の心】
- ・各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。【食文化】

4 準備物

動画視聴用機器、児童が育てたトマトの写真

5 本時の展開

	学習内容	◇指導上の留意点 ◆支援の手立て	評価規準 (評価方法)
導入	1 自分たちが育てたトマトの成長について振り返る。	◇これまで育てたトマトについて振り返らせる。 ・どんなお世話をした？ ・大変だったことは？ ◆児童が育てたトマトの写真などを活用して想起させる。	
	めあて：トマトについて知り、食と世界のつながりを考えよう！		
展開	2 動画「分割：農家さんへインタビュー」を視聴し、生産者の思いや工夫について理解する。 ※動画フルの場合 1:03～3:46	◇必要に応じて、動画の一時停止や再生を行う。 ◇みんなが大変だったように農家の人たちもトマトをおいしく育てるために様々な工夫をしながら一生懸命育てていることに気付かせる。 ◇トマトの加工品を紹介し、大切に育てたトマトのいろいろな使い方の工夫について知らせ、感謝して食べることを伝える。	

終 末	<p>3 動画「分割：トマトの歴史」を視聴し、トマトの原産地や歴史について知る。 ※動画フルの場合 3:47～5:23</p> <p>4 動画「分割：トマトの栄養（動画 1:58～）」「分割：世界の料理」を視聴し、トマトのおいしさの秘密、世界の料理とのつながりについて知る。 ※動画フルの場合 7:20～9:22</p>	<p>◇トマトは古くから栽培されていたこと、世界各地を経て日本へ伝来したことを押さえる。</p> <p>◇必要に応じて、動画の一時停止や再生を行う。</p> <p>◇うま味はトマトのおいしさに関係していること、和食や世界の料理に共通して味を深める働きをしていることを押さえる。</p>	
	5 まとめ	◇トマトを通して、食が世界とつながっていることに気付かせ、日本や世界の食文化を大切にしようとする意欲を高めさせる。	○世界の食について知り、日本や世界の食文化を進んで大切にしようとしている。【学びに向かう力・人間性等】（発言・行動・態度）
	<p>児童のまとめ例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家さんがトマトをおいしく育てる様々な工夫をしていることを知ったので、「いただきます」と感謝の気持ちをもって食べようと思いました。 ・日本や世界の料理との共通点の一つに、うま味の働きがあることが分かりました。 ・トマトは色々な国の料理に使われていることを知り、他にどんな料理があるのか調べて作ってみようと思いました。 		
		<p>※「「おいしい！広島」食育動画～想いつなぐ食のリレー～」について紹介し、生産者以外の食に携わる人々の想いを伝える。</p> <p>【動画リンク】 https://youtu.be/1Yh7FrvKpr0 </p>	○食料の生産は生産者の苦労や努力に支えられていることを理解している。【知識・技能】（発言・行動・態度）